

## 第24回

まいづる細川幽斎  
田辺城まつり

去る5月23日(土)、24日(日)西地区において第24回「まいづる細川幽斎田辺城まつり」が開催されました。両日とも、天候に恵まれ、メイン会場の舞鶴公園一帯には多くの市民が訪れ成功裏に終わりました。

前日に開催された前夜祭では、午後6時から舞鶴公園ステージにて、幽斎歌舞伎よさこい踊り、また、午後6時20分から公園内特設ステージにて幼稚園児による「田辺八景談」、小学生による「田辺城籠城の一席」を披露。その後、市内11幼稚園・保育園の園児が描いた450基の絵灯籠が点火され、訪れた市民を魅了しました。

今年のまつりの特徴は、「寺内」「魚屋」「新町」「竹屋」の4町内の芸屋台(市指定文化財)を公園内に並べ、初めて芸屋台の上に各地区の子供たちが武者姿で乗り込み小学生による子供講談「田辺籠城」の内容に合わせ寸劇が上演されました。

恒例の武者行列では、城下各町内の太鼓台や神崎湊十二社船屋台、細川家の軍勢に扮した武者や幼稚園児らによるちびっこ武者らが西地区市街地を練り歩き、観客から大きな歓声がおくられました。

当所青年部が制作した幽斎公のイメージキャラクター「ゆうさいくん」も参加し、まつりを盛り上げました。



「田辺籠城」の内容に合わせた寸劇



前夜祭 絵灯籠



前夜祭「田辺城籠城の一席」を披露



子供講談「田辺籠城」



武者行列